
オープンロジが4周年、社長「物流の未来築く」

Edited By LogisticsToday On 2018/10/24

使い勝手にこだわった物流プラットフォームを運営するスタートアップ企業のオープンロジ（東京都豊島区）は23日、サービス開始から4年が経過したのを記念し、取引先や株主などを招く「パートナーミーティング」を開いた。

これまでにオープンロジの会員登録社数は4000社を超え、物流受託の基盤となる倉庫との契約数も国内十数社、米国1社に拡大。多くのECモールやEC運営支援サービスなどと連携。これまでのウェブベースのサービスに加え、22日にはスマートフォンアプリ「オープンロジ在庫管理」をリリースした。

4周年イベントで、同社の伊藤秀嗣CEOは「まだまだ小さな一歩を踏み出した私たちだが、物流業務を受ける責任の重さも感じている。今後も、皆とともに物流の未来を築きあげていきたい」と話し、今後の展開を説明した。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/328406>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.